

議案第 119 号

平成 30 年度宝塚市一般会計補正予算（第 3 号）

資料 4 旧安田邸の遺贈を受けてから現在までの検討経緯

市は協働の観点から、平成 23 年（2011 年）5 月から地域のまちづくり協議会であるコミュニティひばりとともに、建物の保存や利活用策について検討を進めており、現在もコミュニティひばりに設置された雲雀丘 100 年浪漫委員会とともに、継続して検討を行っています。

その際には、市の厳しい財政状況の中で、市が多額の費用をかけて建物を改修することは難しいことを理解いただいた上で、民間事業者による建物の保存や利活用方策について、議論を重ねてきました。

口主な経過（遺贈から現在まで）

年 月	事 象
平成 22 年 (2010 年)	3 月 22 日 安田敏子氏が亡くなられ、土地及び建物が市へ遺贈される。
	7 月 市が地元 3 自治会を対象に見学会を開催する。(2 日間延べ 332 名が参加)
平成 23 年 (2011 年)	5 月 市がコミュニティひばりに対し、旧安田邸の保存及び利活用について考え方を示し、地域としてそれに向けた活動の推進ができないか提案を行う。(市民との協働)
	9 月～ 「歴史的建造物復興宝塚浪漫物語委員会」(コミュニティひばり文化交流部会内に設置)が発足し、定期的に保存・利活用にかかる検討会議を開催する。 ※以降、H26 年 4 月までに計 30 回(月 1 回程度)の会議を開催した。
	12 月 市が旧安田邸(本宅)の屋根雨漏り等補修工事を実施する。
平成 24 年 (2012 年)	3 月 市が旧安田邸(本宅)の建物調査等を実施する。(平成 23 年度)
	6 月～ 庭園部等を使ったコンサート、フリーマーケット、植栽講習会、野点などの催しを開催する。(オープンデーとして) ※以降、H26.4 月までに計 16 回(月 1 回程度)の催しを開催した。
	8 月 民間事業者から利活用の提案があったが、H24 年 11 月に廃案となる。 暫定的に歩道整備を行う。(敷地北側道路面犬走り部を舗装) ※雲雀丘自治会からの要望に基づき実施する。
	11 月 兵庫県ヘリテージマネージャーの主催により「旧安田邸の保存・利活用を考えるシンポジウム」を開催する。
12 月 民間事業者から利活用の提案があったが、H25 年 12 月に廃案となる。	
平成 25 年 (2013 年)	7 月～ 歴史的建造物復興宝塚浪漫物語委員会が中心となって、民間事業者からの利活用提案について地元説明会を開催する。(雲雀丘自治会及びコミュニティひばり対象)
	8 月
平成 26 年 (2014 年)	4 月 歴史的建造物復興宝塚浪漫物語委員会が活動を休止し、新たに「雲雀丘 100 年浪漫委員会」(コミュニティひばり内・特別委員会)を設置する。
	5 月 18 日 雲雀丘 100 年浪漫委員会の主催により「セミナー」を開催する。 講師：中嶋節子准教授(京都大学) テーマ：雲雀丘・花屋敷はどのようにして生まれたのか
	9 月 雲雀丘 100 年浪漫委員会第 1 回会議を開催し、都市景観形成建築物所有者(雲雀丘地区内)間で意見交換を行う。

平成 27 年 (2015 年)	1 月	雲雀丘 100 年浪漫委員会第 4 回を研修会として開催する。 講師：金野幸雄氏（元篠山市助役） テーマ：景観形成建築物を活用したまちの活性化
	3 月～	雲雀丘 100 年浪漫委員会会議を開催する。（月 1 回程度）
	8 月 1 日	雲雀丘 100 年浪漫委員会により、雲雀丘地域案内看板を阪急雲雀丘花屋敷駅前設置する。
	8 月～	雲雀丘 100 年浪漫委員会により、わがまち写真展開催（8 月 1～3 日）、ヴァイオリン・コンサート（8 月・高碕記念館）、ジャズ・コンサート（10 月・高碕記念館）等を開催する。 ※写真展は、旧鈴木邸（旧安田邸敷地内）を使用
平成 28 年 (2016 年)	1 月～	雲雀丘 100 年浪漫委員会により、桜記念植樹（3 月）、わがまち写真展開催（3 月）、スプリングコンサート（3 月・高碕記念館）、野点の会（4 月）、スケッチ会（5 月）、フラダンスの夕べ（7 月）等の開催、のぼりやタペストリーの作成・設置 ※写真展は、旧鈴木邸（旧安田邸敷地内）を使用
		雲雀丘 100 年浪漫委員会会議を開催する。（月 1 回程度、ワークショップを含む） ※ワークショップ：雲雀丘歴史文化案内板の制作にかかるもの
	3 月	旧安田邸 1 階のテラス部ひさしの補修工事を実施する。
	10 月 8 日	雲雀丘 100 年フェスティバルを開催する。（宝塚大学にて） 「雲雀丘・花屋敷 100 年浪漫物語」発刊（10 月）
平成 29 年 (2017 年)	1 月～	雲雀丘 100 年浪漫委員会会議を開催する。（月 1 回程度）
	4 月 22 日	雲雀丘 100 年浪漫委員会により、雲雀丘 100 年歴史案内板を高碕記念館敷地内に設置する。
	4 月	雲雀丘 100 年浪漫委員会が旧安田邸の耐震診断調査を実施する。
平成 30 年 (2018 年)	1 月～	雲雀丘 100 年浪漫委員会会議を開催する。（月 1 回程度）
	3 月 25 日	雲雀丘 100 年浪漫委員会の主催により「トークイベント」を開催する。 登壇者：足立名誉教授（神戸大学）、服部氏（graf） テーマ：100 年の街から地域の未来をみつめて
	5 月 19 日	雲雀丘 100 年浪漫委員会会議を開催する。 ※委員会内に旧安田邸利活用検討部会を設置する。（以降、適時開催）
	6 月～	旧安田邸利活用検討部会が複数の民間事業者と利活用の可能性について協議を行う。
	11 月 24 日	雲雀丘 100 年浪漫委員会会議を開催する。 ※H26.4 月以降、H30.11 月末までに計 45 回（月 1 回程度）の会議を開催している。